

平成29年12月16日

来年1月13日(土)初発から MLG 全線のダイヤを大幅に変更します。

直通急行・空港急行・区間急行運行開始。
夢咲国際空港開港に向けて DAR 夢咲空港線延伸開業。
快速特急・特急の系統再編。
ダイヤ形態を 12 分サイクルのパターンダイヤに変更。
24 時間ダイヤの廃止。

株式会社 MoonLightGroup(本社:夢咲府中央区、社長:代路田 陽木也)に所属する各社は、平成30年1月13日(土)初発列車から、全線のダイヤを大幅に変更します。

今回のダイヤ変更は、夢咲国際空港(夢咲府上塚区)の開港に伴う DAR 夢咲空港線の延伸開業、夢咲メトロ株式会社みなと線開業に伴う DAR 湾岸線の廃止・一部 BRT 化などにより実施するものです。

新しいダイヤでは、快速特急・特急の系統再編に伴う種別・系統の再編、12分サイクルのパターンダイヤの導入、24時間運転ダイヤの廃止などを実施します。

ダイヤ変更の概要は下記のとおりです。

記

1. 変更日 平成30年1月13日(土)初発から
2. 対象線区 MoonLightGroup 鉄道・バス全線
3. 変更のポイント
 - ・ 夢咲国際空港開港に伴う DAR 夢咲空港線の延伸開業。
 - ・ 直通急行・空港急行・区間急行の運行開始。
 - ・ 快速特急・特急の系統再編
 - ・ ダイヤ形態を 12 分サイクルのパターンダイヤに変更。
 - ・ 24 時間運行ダイヤの廃止。

4. 主な変更内容

- (1) 夢咲国際空港の開港に伴い、DAR 夢咲空港線を延伸開業します。
MLG 内 DAR は、夢咲国際空港(夢咲府上塚区)の開港に伴い、DAR 神武線、神武台駅(仮設)～夢咲空港駅(仮称)間を延伸開業し、DAR 夢咲空港線に名称を変更します。
また、現在仮設駅となっている神武台駅を、北方向に 200m 移転し、本駅を設置します。
なお、延伸開業区間内には開業予定の中間駅はございません。
神武台駅の移転の詳細につきましては、後日お知らせいたします。
- (2) 直通急行・空港急行・区間急行の運行を開始します。
お客様の遠近分離を図るため、各種別の停車駅を再編し、直通急行、空港急行、区間急行を新設します。
詳細につきましては、来年1月上旬に発表するダイヤをご覧ください。
- (3) 快速特急・特急の系統再編を行います。
これまで快速特急と特急は停車駅で区別していましたが、この改正から特急を停車タイプと速達タイプにわけ分離し、特急を線内で、快速特急を直通運用に設定します。
詳細につきましては、来年1月上旬に発表するダイヤをご覧ください。
- (4) 夢咲メトロ株式会社みなと線開業に伴い、DAR 湾岸線の一部廃止、BRT 化を行います。
2018年1月12日(金)開業予定の、夢咲メトロ株式会社みなと線に、DAR 湾岸線の土地を一部譲渡する関係で、DAR 湾岸線を廃止し、一部区間を BRT 化します。
専用道路化するのは、現倉田駅～現夢咲港駅間で、現夢咲港駅～現彩田駅間は一般道路を走行します。
また、DAR 夜霧線倉田駅に南口を増設し、DARBRT 湾岸線への乗換え口も設置します。
- (5) 早朝深夜帯以外のダイヤ形態の変更を行います。
現在、MLG のダイヤは不規則なダイヤ形態となっておりますが、利便性を高めるため、早朝深夜帯を除き 12 分サイクルのパターンダイヤに変更します。
1サイクル内3本は確保し、利便性の向上に努めます。
- (6) 24 時間運行ダイヤを廃止いたします。
現在、当社で行っている 24 時間運行ダイヤを、今回のダイヤ改正で廃止します。
これにより、午前 2 時 30 分～午前 5 時間の列車の運行がなくなります。
また、これにより、車輛基地の最寄り駅始終着の列車も新たに設定します。
- (7) その他
一部時間帯において列車種別や行先を変更します。

新ダイヤの詳しい情報につきましては、来年1月上旬より、駅置きのパフレット・当社ホームページなどでご案内する予定です。

以 上